

なかよし集会を前に！



《お話集会より》11/10(水)

「泣いた赤鬼」～道徳の資料より～
なかよし集会を翌日に控え、集会の効果をより高めるために、お話集会で次の話をしました。

ある山の中に、一人の赤鬼が住んでいました。赤鬼は、一人で住んでいるのがとても寂しく、人間達と仲良くしたいと考えるようになりました。そこで、自分の家の前に「心の優しい鬼の家です。どなたでもお出でください。美味しいお菓子がございます。お茶も沸かしてございます。」と書いた立て札を立てました。

けれども、人間は怖がって、誰一人遊びにきませんでした。赤鬼は悲しみの余り、せっかく作った立て札を壊してしまいました。そこへ、友達の青鬼が訪ねてきました。青鬼は話を聞き、次のような計画を立てました。

青鬼(僕)が村へ出かけて大暴れする。そこへ赤鬼(君)がきて青鬼(僕)をこらしめる。そうすれば、人間達にも赤鬼(君)が優しい鬼だということがわかるだろう、と言うのでした。(中略)

計画は大成功して、村の人達は、安心して赤鬼の所へ遊びにくるようになりました。毎日毎日出かけてくるので、赤鬼には、沢山の人間の友達ができました。しかし、何日か経つうちに、とても気になることがでてきました。あの日から顔を見なくなった青鬼のことでした。

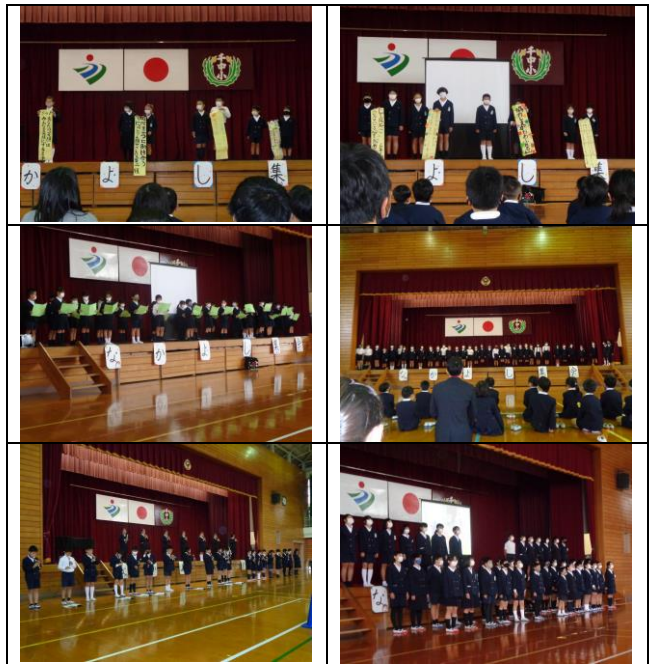
赤鬼は心配になり、とうとう、青鬼の家を訪ねました。するとどうでしょう。青鬼の家は戸が固く閉まっていた。ふと気がつくと、戸の脇に、張り紙がしてありました。

「赤鬼君、よかったね。これからも人間達と仲良く暮らしてください。ぼくが君と付き合っていると、君まで悪い鬼だと思われるかもしれません。だから僕は、これから旅に出かけます。いつまでも君のことは忘れません。さようなら。どこまでも君の友達、青鬼・・・」

赤鬼は、黙ってそれを読みました。何度も何度も読みました。そして、戸に顔を押しつけておいおいと涙を流し続けました……。このお話は、これでお終い。皆さんは、友達のために、どんなことがしてあげられますか？



千代田中部小 なかよし集会 2021



なかよし集会の目的は、友達との絆を深めると共に、人権意識を高め、「いじめのない、安心で安全な楽しい学校づくりを進めること！」

またその日は、日頃お世話になっている見守り隊や、学校評議員、民生委員さん方などにも参観いただき、感謝の意をお伝えすることができ、W(ダブル)の学びができました。

実りの秋 第2弾！

今回は、佐賀県児童文集“きらり”と“スケッチ会”の神埼地区審査の結果が届きましたのでお知らせします。神埼地区ですから、神崎市7校、吉野ヶ里町2校の全9校における審査ということです。

まず、児童文集については、入賞は、「きらり賞」(各学年1名)、準きらり賞(各学年1名)、特選(各学年若干名)の狭き門です。

- 1年生・・・江頭 樹 (特選)
 - 2年生・・・境 乃々佳 (特選)
 - 3年生・・・徳永 皐育 (特選)
 - 4年生・・・宮地 星桜 (準きらり賞)
 - 5年生・・・片山 圭 (きらり賞)
 - 6年生・・・矢野 結乙 (きらり賞)
- 続いて、スケッチ会の入賞者です。
- 6年生・・・中野 沙彩 (特選)
 - 6年生・・・渡瀬 れい (特選)

入賞おめでとう(*^o^*)

今後も、中部小の子どもたちが向上心を持ち、目標に向かい努力して欲しいと願っています。

